

校訓 「仲よく」－みんな仲よく元気で伸びていく子－



令和8年度 学校教育目標

From the lyrics of our school song

胸をはり 腕を組んで 未来へ伸びる 二本木の子 ～1年次～

Standing tall and proud, Arm in arm with a friend, reaching towards the future, That's the children of Nihongi



腕を組む 「自律した未来の開拓者」	胸をはる 「自立した学習者」	伸びていく 「未来を共創する主役」
<p>「こどもまんなか」の学校運営と自律の支援 「こどもまんなか」意識を育てる自治活動 ・児童会活動・自治的諸活動を重視します ・「目指せ！スーパー小学生」を目指します</p> <p>「仲よく」を具現化する学級・学年経営 ・道徳教育や道徳の授業を重視します ・学級目標・学年目標を大切にします</p> <p>自律が成長を支える自己責任・自己管理 ・情報モラル教育を段階ごとに進めます ・ノーチャイム制で時間管理能力を育てます ・自己管理(PDCA)能力を丁寧に育てます ・「人権教育」といじめ防止を徹底します</p> <p>自他の命を尊重する自己防衛・危機管理 ・生活を整える健康保健教育を進めます ・防災防犯安全教育を確実に展開します</p>	<p>子どもを主語にした学校での学びの展開 自立-自ら求め自ら学ぶ子どもの育成- ・学び・対話を通して子どもを育てます ・段階に応じた自立した学習者を育てます 学習指導要領に沿った学習展開と評価 ・中心課題と評価の連動を充実させます ・教科の学びの本質に迫る授業を創ります 学びのサイクル・学びのスタイルの構築 ・自由進度学習の可能性を探ります ・協働的な学びの展開の工夫を進めます ・学びでは多様な対話を大切にします</p> <p>様々な学びを深めるICTの展開と充実 ・学びの大切な文具としてICTを活用します</p> <p>取り残さない学習指導と学び合い ・「対話」と「自分スタイル」を大切にします ・習得での多様な反復学習を展開します</p>	<p>子どもが次代に主人公となる土壌整備 多文化共生を目指す学校づくり ・人権教育を充実します ・外国語教育の充実をめざします ・日本語適応指導教室「ひまわり」</p> <p>子どもの心と命を守る支援システム ・SC・SSCの積極的活用を展開します ・自殺防止教育を進めます ・こころの天気・相談システムを活用します</p> <p>共創のまちづくり参画と公民連携 ・アジア競技大会愛知・名古屋に参画します ・シーホース三河ホームタウン化計画を展開します</p> <p>SDGsの視点に立った学校教育の展開 ・ユネスコスクール正式加盟をめざします ・ESD教育の展開を丁寧に進めます</p>

**本気になって取り組む～未来に生きる力で考える「総合的な学習の時間」・生活を豊かにしようとする「生活科」の展開～**  
 今日的な課題を取り上げ、自身の課題意識を醸成しながら仲間と協働的な学びを進めることで、個の考えやこだわりを大切に、自身の学ぶ力の推進力に変えていく総合的な学習や生活科を展開します。教科で得た学びのサイクルや学びのスタイルを生かし、解のないこれからの社会に対しての最適解を導き出すための学びの取り組みをダイナミックに各学年で展開し、社会に参画していきます

**学年での道徳展開と多文化共生学校としての心の教育・道徳教育の充実～多文化共生を謳う本校のモラルの基盤は「道徳」～**  
 ローテーション道徳の展開 学年教員による子どもの心の教育醸成を図り、学校教育活動全体を道徳教育の場にして展開します

**「自由進度学習」等の展開を研究し、個別最適な学びに取り組む**  
 協力教員も加えた形で、身の課題に応じた学習を展開し、学びの定着・学びの充実を図ります  
 総合的な学習の時間等についても同様に考え、学年内での自由な組み換えも可能として個別最適な学びのシステムを構築します

**「こどもまんなか」を具現化する、子どもを主語にした活動の展開～ペア学年・異世代・幼保小連携から「対話」と「自信」を創出～**  
 子どもの考えや思いが生きるダイナミックな関わり合いから学びを得て、「対話」「行動」を重視し、「自己有用感」や「自信」を創出します

<p>【教育研究】 研究目標 胸をはり、腕を組んで、未来へ伸びる ～仲間と創る、自分だけの学びのカタチ♡～ 【第1年次・安城市教育委員会委嘱1年次】 【計画を大切に】 見通しをもつことができる 「単元を貫く課題」を大切に授業</p>	<p>NIHONGI style～二本木の子を育てるシステムづくり～ 【対話を大切に】 目的をもって仲間と関わろうとしている 多様な形の「チーム学習」多様な「対話」の導入</p>	<p>【ふりかえりを大切に】 自分の学びをふりかえり、次につなげることができる 次につなげる「ふりかえり」の導入</p>
--	---	--

「ウェルビーイングな社会の構成者」として 心身の健康・ポジティブな環境・コミュニケーションと協力体制・多様性包括性の尊重

<p><b>取り残さない友達や仲間の心</b> ・ゲートキーパー教育(支える人になろう) ・いじめと差別防止の人権教育の充実</p>	<p><b>大切にしたいわたしの心</b> ・こころの天気による心情変化の把握 ・ふりかえりや思いを大切に授業活動</p>	<p><b>共に育てたい地域の心</b> ・あいさつと笑顔と対話のあるまちづくり ・文化を超えたかかわり合いの展開</p>
--	---	---

**こどもを主語にした教育を展開するための指針**  
 自慢したくなる「みんなの学校」 ～誰一人取り残さない成長・教育・仲間の保障～  
 Be able to proudly say, "This is our school." No one left behind Growth, education, and companionship security.

<p><b>中高生・地域社会との絆</b> 母校愛で学校活動を充実させます 「ふるさと二本木」を対話でつなぎます</p>	<p><b>未来へつなごう～ふるさと二本木と仲間との絆～</b> コミュニティ・スクール (青少年育成・安全安心創出・教育支援くまぼら) &gt; ユネスコスクール"ASPnet" (「ひまわり」・人権・こどもまんなか・教育研究の充実)</p>	<p><b>多文化共生・国際社会との絆</b> 命を守る防災安全教育を進めます 「多文化共生学校」をめざします</p>
--	--	---

**誰一人取り残さない教育を進めるために ～教職員の事務処理システム・勤務改善によるこどもとのふれあいの時間の創出～**  
**校務DXの推進 ～ICTによる時間と学びの創出～** 教師間情報連携のシステム化、子どもの動向把握・心身把握のICT化  
**「チームとしての学校」～地域・企業・学校間連携～** 「にはほら」拡充、地域の名人・協力企業の支援と協力  
**書面から対面への転換～保護者と「対話」・「共育」～** 子どもの成長に資する保護者との懇談・活動の評価意見集約・子育ての提案